

# 8月



## ひよこ・すみれぐみだより

ようやく梅雨が明け、気持ちよく晴れ渡った青空と共に夏がやってきました。子どもたちは真夏の暑さに負けることなく、毎日元気いっぱいに園庭で水遊びを楽しんでいます。こんがり焼けた子どもたちの姿も日に日にたくましくなっているような気がしますね。お盆休みも終わり、真夏の疲れもそろそろ出てくる頃です。これからも、沢山遊んで、いっぱい食べてそして、しっかり水分補給と休息を取りながら体調の変化に気を付けつつ、日頃の暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。



### 水遊び



タライの水に入れるようになったよ！



ピチャピチャ！  
みずをさわれるようになったよ。



全身濡れても大丈夫！



汗をしっかりと流しましょ〜♪

みて！みて〜！  
お兄ちゃん達の真似っこしてみたよ。



沐浴タイム！  
いい気持ち〜♪



毎日暑い日が続く、水遊びも本格的に始まる中、ひよこ組さんはテラスのテントの下でタライに水を入れて水遊びを楽しんでいます。水が大好きでタライに入ってチャブチャブ遊ぶ子、ちょっぴり緊張した表情で手足にかかる水の感触を楽しむ子など、水遊びもそれぞれ様々です。初めは水に触れるだけでも泣いていた子もいました。お友だちが遊んでいる様子をそばで見たり、保育教諭と一緒に水に触れてみたり…少しずつ経験を重ねることで水で遊ぶことに興味を持てると自然と自分で遊び始め、毎日の子どもたちの成長には私たちがびっくりさせられています。水遊びを通して子ども同士の間わりはお互いに刺激になっているようでテラスから園庭へと行動範囲も広がってきているところです。月齢の小さいお友だちは室内でゆっくり沐浴をして汗を流しています。手足をバタバタさせてみたり、保育教諭が優しく声を掛けるとニコッと笑顔を見せて気持ち良さそうです。終わった後はすっきりした表情をみせてくれますよ。これからもそれぞれのペースで無理なく水遊びを楽しめるといいなと思っています。

## すみれぐみ

### 自分でできることやお手伝いが上手になっていきます！大切なのはやってみたい！と思う気持ち

日々の生活の中で、少しずつ子どもたちの成長が見られる場面が増えていきます。食事以前に比べると、椅子に座り、落ち着いて食べるようになりました。食事の後は、お茶碗を自分で片付ける子も増え、エプロンもロッカーに入れます。



お皿も同じもので分けます



エプロンを入れたらちゃんと閉めます

保育教諭が大切にしていることは「子どもたちが興味を持って自ら関わろうとする姿」です。例えば・・・

まずは保育教諭が何も言わずに一人で始めます。そこに子どもたちが気付いて関わってくることが大切なのです。やってみたい！と興味をもつことが「環境に自ら働きかける子」へと繋がっていきます。小さな積み重ねを通して、様々なものに好奇心や探求心を持つようになります。



せんせい、なにしているのかな？  
楽しそう♡やってみたいな



子どもたちが自然と集まってきました。



お手伝いも同じように、子どもたちのやってみたいを大切にしています。

### 涼を求めて

毎日暑い日が続いています。子どもたちはとても元気ですが、水分補給をこまめにしたり、朝方の涼しいうちに園庭に出て、早めに室内に入ったりと日々のお天気の様子を見ながら調整をしています。暑くないかな・・・様子を見ているのですが、子どもたちって、すごいんです！みそらこども園の園庭にはいたるところに水があります。遊んでいる途中で暑くなった子は水のある場所を見つけて自分で涼みに行きます。タライに入ったり、シャワーを頭から浴びたり、小川に座ったり…。そんな姿に思わず感心してしまいます。子どもたちの中にしっかりと生きる力が育まれています。たくましいです。



### 水分補給

暑さで食欲不振や睡眠不足になり、特に暑さのピークを迎えるこの時期は、日ざしや温度、水分補給に注意が必要です。しっかりお茶や水を飲ませましょう。ただし、飲みすぎには注意です。

### おねがい

- ・毎日、水・泥遊びをしています。爪をチェックし爪切りをお願いします。
- ・食事エプロンは毎日持ってきて朝、名前のあるカゴに置き、帰りは必ず持って帰るようにしましょう。
- ・ひよこ組は上下別れた下着の着用をお願いします。

